

兵庫県保険医協会 北阪神支部 医科・歯科連携研究会

# 歯科領域で生じたトラブル事例 ～耳鼻科領域からのアドバイス～

日時 8月31日(土) 18時30分～20時  
会場 宝塚商工会議所(宝塚市栄町2丁目1-2 ソリオ2・6階 TEL:0797-83-2211)  
講師 谷口耳鼻咽喉科医院(伊丹市)院長

谷口 紀善 先生

参加費 無料(軽食あり)

昨年来、歯科での上顎洞内異物などに関して耳鼻科医会でも発表されるようになってきた。今回は、私が経験した2～3症例について報告させていただく。

①歯科治療中に上顎洞内に直径0.3cmほどのチューブを1.2cm入れてしまい、除去できず、耳鼻科を受診した事例

②インプラント治療で、土台を上歯にはめこむ際、喉に部品を落としてしまい取れず、当院を受診し咽頭鏡下にて咽頭異物鉗子で取り出した事例

③抜歯時に局所麻酔を使用しショックが発生した場合の対応。死亡や訴訟に繋がることもあるため、あらかじめ十分な説明や、対応が必要。口蓋などには自律神経がよく発達しているため、キシロカインなどによって過剰刺激症候群、すなわちReilly現象が起こる。

また、医科の先生のご参加があれば、喘息の治療中の患者が喉頭がんであった事例、喉頭蓋炎の死亡事例などお話いたします。ぜひご参加下さい。【谷口 記】



阪急宝塚駅改札すぐ(連結したビル)。お車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください

お問い合わせは、北阪神支部担当事務局 有本、小川(TEL078-393-1805)まで

8/31 北阪神支部 医科・歯科連携研究会

参加申込書 (返信 FAX: 078-393-1802)

参加 ( ) 人  
地区 ( 市区町 ) 医療機関名 ( )  
電話 ( ) FAX ( )  
お名前 ( )

兵庫県保険医協会

## 北阪神支部 ニュース

2019年8月25日号 No.297

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部  
支部長 中井通治

〒650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31  
神戸フコク生命海岸通ビル5階

☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802

http://www.hhk.jp/

医療安全管理対策研修会

# 「人は誰でも間違える」 事故に繋げない取り組みを



医療事故を防ぐ具体的な取り組みを岩崎氏(左上)が、手指衛生のポイントを織田氏(左下)が解説した

支部は7月20日に伊丹市内で医療安全管理対策研修会を行い、会員、職員ら38人が参加した。市立伊丹病院の医療安全管理者の岩崎重子氏が「外来における医療安全管理」、感染管理認定看護師の織田美紀氏が「外来で必要な感染対策」をテーマにそれぞれ講演した。

岩崎氏は、「人は誰でも間違える」ことを基本に医療安全対策のポイントを紹介。重大事故は氷山の一角で、事故に繋がる要因＝「予備軍」は無数に隠れており、それら「予備軍」を事故に繋げない取り組みが重要だと訴えた。事故に至る過程を、「穴」(エラー)がランダムにあるスイスチーズのスライスに例え、チーズの穴を通りぬけて要因が事故に繋がらないよう、ルールや設備、人によるチェックなどの防護壁＝複数のスライスを重ねる事で、貫通する穴を塞ぐことを呼びかけた。

(次のページに続く)

(前のページから)

また、岩崎氏は、確認もれを防ぐために「指差し呼称」は有用であると紹介。声を出す事で脳が活性化し目の前の事象に集中できるため、何もしない場合に比べて誤る確率が約6分の1になると紹介した。



織田氏は手指衛生の重要性を、実技を交えながら実演した。病原菌の伝播・拡散を防止するために、手指を清潔にすることは自身だけでなく、患者や家族を感染から守ることができるとし、患者や患者が接触したものに触れる前後など、適切なタイミングで適切に行うことが重要だとした。

また、手洗いの手順を実演で紹介。蛍光染料を手に塗ったのちに手洗いし、ブラックライトを照射して、洗い残しを確認した。参加者の爪の生え際などに染料が多く残ったことから、洗い残しのないようていねいな手指衛生が重要だと訴えた。

アルコール消毒薬を使用し手指消毒の手順を学んだ

医療安全管理対策研修会

# 参加者の声

- ・院内での安全対策、感染対策についてとても良く分かりました。流れ作業になってしまっている部分もあったと思うので、今一度、仕事の内容を確認し、安全に業務に従事するように心掛けたいと思いました。
- ・手洗いの実践、とてもためになりました。洗い残し箇所がよく分かりました。
- ・インフルエンザや、嘔吐される患者さんがいらっしゃる時は特に感染対策について、看護師だけでなく、技士や助手、事務員も含めて知識が必要になってくるので、本日の実技を交えた講義は大変分かりやすく、持ち帰り、皆で共有したいと思います。
- ・自分たちの病院でも取り組めることを考えて安全管理の質を上げていこうと思います。感染、手指消毒の時間が短かったのもう少し丁寧に行うと思います。
- ・身近にあたりまえに起こりうる問題をわかりやすく説明していただきためになりました。クレーム処理の「まず全て聞く」ことはできそうで、できなかったことです。感染対策も十分実施しているつもりでしたが、やっぱり、抜けているところもあり、帰ってぜひ実施したいと思います。
- ・忘れたところに、ヒヤリハットを起こすことがあるので、日々、気をつけたいと思います。感染に関しても、今後も5つのタイミングを心がけて手指消毒していこうと思いました。
- ・日頃、業務に追われて、手指衛生の徹底ができていなかったと感じました。改めてスタンダードプリコーションを意識して看護を提供しなければならないと思います。



## 幹事会だより

第384回 8月1日(木)いたみホール 参加5人

◆北阪神支部の会員数と組織率

8/1現在 医科351人(75%)、歯科197人(59%)

◆情勢と医療運動対策

7月参議院選挙の結果や、消費税10%への増税中止を求める署名に9月の国会提出まで引き続き取り組むことや、支部総会記念企画などについて意見交換した。

◆当面の支部活動

医科・歯科連携研究会

テーマ

日時 8月31日(土)18時30分～20時

会場 宝塚商工会議所(宝塚市栄町2丁目1-2 ソリオ2・6階 TEL:0797-83-2211)

講師 谷口紀善先生(伊丹市・谷口耳鼻咽喉科医院院長)

参加費 無料(軽食あり)

◆次回幹事会

9月5日(木)14時30分～ 宝塚市中央公民館205

お問い合わせはTEL 078-393-1805 有本・小川まで

## 健康情報テレホンサービス

通話料無料 (0120) 979-451

Web siteでも  
ご覧いただけます



### <8月のテーマ>

- 月曜日 閉経後の性生活
- 火曜日 口臭に悩むあなたへ
- 水曜日 胃食道逆流症について
- 木曜日 夜間頻尿
- 金土日 アルツハイマー型認知症の新しい治療薬

\*12日～15日は金土日のテーマを放送します。

### <9月のテーマ>

- 月曜日 なかなか治らない子どもの咳
- 火曜日 役に立つお薬手帳
- 水曜日 その症状 甲状腺機能の低下が原因?
- 木曜日 臭いがわからない
- 金土日 最近のニキビの治療

\*16日、23日は金土日のテーマを放送します。

\*都合により、テーマの一部を変更する場合があります。



## ☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。

TEL 078-393-1805 / FAX 078-393-1802 e-mail arimoto@doc-net.or.jp 担当;有本まで